

「女性限定」の鳥獣被害対策研修会開催

【平成 28 年 12 月 9 日掲載】

県北部野生鳥獣対策広域協議会（市・JA・NOSAI 及び県で構成）は、11 月 24 日、三次市君田町生涯学習センターで、参加者を女性に限定して「女性がやればずんずん進む鳥獣被害対策研修会」を開催しました。

「鳥獣被害対策の取組には柔軟な発想が必要で、それには女性の参加が大切」といわれています。しかし、これまでに開催した鳥獣被害対策の研修会では、参加者のほとんどが男性で占められており、女性への波及が大きな課題の 1 つでした。

研修内容は、広島県鳥獣被害対策スペシャリスト井上雅央（いのうえまさてる）さんによる「女性がやればずんずん進む鳥獣被害対策」と題する講演と、三次市君田町で鳥獣被害対策をきっかけに活動を始めた石原ひまわり会の河内明美（こうちあけみ）さんによる「あっ！そうじゃ!!こうしてみようや~!! 寄って話せば夢がわく」と題する事例発表でした。また、広域協議会からは、身近に取り組める鳥獣被害対策を「やってみよう！リスト」として提案しました。

当日、三次市・庄原市等から計 102 名の女性が出席されましたが、大半の参加者が「鳥獣被害対策の研修会」に出席するのは初めての経験だったとのこと、「身近にできる鳥獣被害対策がたくさんあることがわかった」という感想が多く寄せられました。

北部農業技術指導所では、関係機関と連携しながら、引き続き地域での鳥獣被害対策の取り組みを支援していきます。



【講演の様子】



【事例発表の様子】

情報提供元

北部農業技術指導所